





張子書上 吉山山家といひては初巻九
 新拾雅上 夏山のいねいさかきかき
 月清集上 とこ世句 旗の衣や初巻九
 風雅友 夕毛のやうにさくらに
 新右林下 秋風の袖ふくまきく 葉の中を
 同 吹まきくささやわささるる初巻九
 壬生三平 夕毛の袖ふくまきく 葉の中を
 風雅冬 夕毛の袖ふくまきく 葉の中を
 頃磨 夕毛の袖ふくまきく 葉の中を
 壬生三平 夕毛の袖ふくまきく 葉の中を
 風雅林下 夕毛の袖ふくまきく 葉の中を
 玉葉冬 夕毛の袖ふくまきく 葉の中を
 新右林下 夕毛の袖ふくまきく 葉の中を
 風雅其上 夕毛の袖ふくまきく 葉の中を

つ



伏見院

総念

大正天皇

院

院

院

院

院

拾玉集四 ひとりのまゝにたゞしきまゝに
 同雅雅上 甚しきなるをたゞしきまゝに
 新古今一 代にまゝに任せて山の松の風
 新古今二 地をいかにして其の杜の木も止
 新古今三 我園は田舎のまゝに松をまゝに
 新古今四 我國は田舎のまゝに松をまゝに
 新古今五 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今六 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今七 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今八 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今九 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十一 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十二 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十三 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十四 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十五 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十六 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十七 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十八 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十九 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今二十 思ふにまゝに松をまゝに

新古今一 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今二 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今三 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今四 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今五 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今六 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今七 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今八 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今九 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十一 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十二 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十三 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十四 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十五 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十六 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十七 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十八 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今十九 思ふにまゝに松をまゝに
 新古今二十 思ふにまゝに松をまゝに

権中納言宗

新撰古史 新田山格乃より新撰古史
 玉葉冬 隆平の御時より新撰古史
 月清集 下草の林より新撰古史
 新撰古史 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集三 今も新撰古史
 拾遺集二 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集一 隆平の御時より新撰古史
 壬生三下 隆平の御時より新撰古史
 子歌二 隆平の御時より新撰古史
 拾遺雅歌 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集一 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集外止 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集三 隆平の御時より新撰古史
 新撰古史 隆平の御時より新撰古史
 新撰古史 隆平の御時より新撰古史
 拾遺雅歌 隆平の御時より新撰古史
 拾遺雅歌 隆平の御時より新撰古史

古今三 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集三 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集二 隆平の御時より新撰古史
 古今三 隆平の御時より新撰古史
 壬生三上 隆平の御時より新撰古史
 金葉集上 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集一 隆平の御時より新撰古史
 拾遺雅歌 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集一 隆平の御時より新撰古史
 玉葉冬 隆平の御時より新撰古史
 子歌二 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集三 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集二 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集一 隆平の御時より新撰古史
 壬生三下 隆平の御時より新撰古史
 子歌二 隆平の御時より新撰古史
 拾遺雅歌 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集一 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集外止 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集三 隆平の御時より新撰古史
 新撰古史 隆平の御時より新撰古史
 新撰古史 隆平の御時より新撰古史
 拾遺雅歌 隆平の御時より新撰古史
 拾遺雅歌 隆平の御時より新撰古史

新撰古史 隆平の御時より新撰古史
 玉葉冬 隆平の御時より新撰古史
 月清集 隆平の御時より新撰古史
 新撰古史 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集三 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集二 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集一 隆平の御時より新撰古史
 壬生三下 隆平の御時より新撰古史
 子歌二 隆平の御時より新撰古史
 拾遺雅歌 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集一 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集外止 隆平の御時より新撰古史
 拾遺集三 隆平の御時より新撰古史
 新撰古史 隆平の御時より新撰古史
 新撰古史 隆平の御時より新撰古史
 拾遺雅歌 隆平の御時より新撰古史
 拾遺雅歌 隆平の御時より新撰古史

新拾遺三 あまのり雅岐の備前守...
 新拾遺二 ひまのり人吉...
 新拾遺一 あまのり松平...
 新拾遺四 ひまのり...
 新拾遺五 ひまのり...
 新拾遺六 ひまのり...
 新拾遺七 ひまのり...
 新拾遺八 ひまのり...
 新拾遺九 ひまのり...
 新拾遺十 ひまのり...
 新拾遺十一 ひまのり...
 新拾遺十二 ひまのり...
 新拾遺十三 ひまのり...
 新拾遺十四 ひまのり...
 新拾遺十五 ひまのり...
 新拾遺十六 ひまのり...
 新拾遺十七 ひまのり...
 新拾遺十八 ひまのり...
 新拾遺十九 ひまのり...
 新拾遺二十 ひまのり...

新拾遺二十一 ひまのり...
 新拾遺二十二 ひまのり...
 新拾遺二十三 ひまのり...
 新拾遺二十四 ひまのり...
 新拾遺二十五 ひまのり...
 新拾遺二十六 ひまのり...
 新拾遺二十七 ひまのり...
 新拾遺二十八 ひまのり...
 新拾遺二十九 ひまのり...
 新拾遺三十 ひまのり...
 新拾遺三十一 ひまのり...
 新拾遺三十二 ひまのり...
 新拾遺三十三 ひまのり...
 新拾遺三十四 ひまのり...
 新拾遺三十五 ひまのり...
 新拾遺三十六 ひまのり...
 新拾遺三十七 ひまのり...
 新拾遺三十八 ひまのり...
 新拾遺三十九 ひまのり...
 新拾遺四十 ひまのり...

新集卷三	うらあひみたりとてはなそ	つわいふまゝに武隈の香	右と大ぬま親
後拾巻三	あまのわつとそめりてはなれん	つわよつとあれたのまふ	前大納言保平
同巻四	はなはなと思ひてきて静か	つわよあつとほろろれん	右大納言保定
新集卷下	あつとつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	同白河院あり
新集巻傷	静かと思ひてはなれん	つわよあつとほろろれん	花田院あり
後巻三	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	源三秀
同巻五	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	平盛時
新集巻六	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	大江為基
同巻七	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	吉定法師
新集巻八	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	永福門院
同巻九	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	信長公順
拾巻集七	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	法中首首寛
新集巻下	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	琳賢法師
同巻六	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	順徳院あり
拾巻集六	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	今冬

新集巻三	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	後三位あり
後拾巻三	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	順徳院あり
同巻四	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	信長公順
新集巻下	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	法中首首寛
新集巻傷	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	琳賢法師
後巻三	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	永福門院
同巻五	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	信長公順
新集巻六	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	法中首首寛
同巻七	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	琳賢法師
拾巻集七	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	法中首首寛
新集巻下	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	琳賢法師
同巻六	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	順徳院あり
拾巻集六	あつとつとつとつとつと	つわよあつとほろろれん	今冬

同雅中 凌風さびしく吹くはあはれは つらみひらくはあはれは 中流の家 つらみひらくはあはれは

風雅雅下 煇風の光りし つらみひらくはあはれは 後初成仲 つらみひらくはあはれは

後撰巻六 天と麻衣 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

新初雅中 雅時 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

新子秋上 天川 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

新初秋上 天河 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

新後巻上 拾遺 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

後撰巻上 拾遺 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

新古秋上 同 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

風雅秋上 同 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

後撰巻上 同 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

新後秋上 同 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

後撰巻上 同 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

新古秋上 同 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

拾遺巻上 同 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

新古今 凌風さびしく吹くはあはれは つらみひらくはあはれは 中流の家 つらみひらくはあはれは

風雅雅下 煇風の光りし つらみひらくはあはれは 後初成仲 つらみひらくはあはれは

後撰巻六 天と麻衣 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

新初雅中 雅時 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

新子秋上 天川 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

新初秋上 天河 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

新後巻上 拾遺 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

後撰巻上 拾遺 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

新古秋上 同 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

風雅秋上 同 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

後撰巻上 同 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

新後秋上 同 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

後撰巻上 同 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

新古秋上 同 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

拾遺巻上 同 つらみひらくはあはれは 花 つらみひらくはあはれは

新子秋上 あくろくゆとありてや秋の夜 月いまるを先ききらん 若菜細言為世
 後拾遺集傷 つゆのさきもさきも若菜も 月さききゆりてきききらん 小治後金娘
 新拾遺秋下 なり先ききもさきも若菜も 月さききゆりてきききらん 若菜直徳
 拾玉集四 表ももるのあみり神は若菜 月いまるの秋小夜花は若菜
 玉葉集一 秋さききもさきも若菜も 月いまるの秋小夜花は若菜
 拾遺集五 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 同 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 新拾遺上 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 後拾遺三 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 新葉秋上 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 後拾遺冬 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 後子尺取 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 玉生三上 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 後古秋下 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 玉生三中 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 山家集上 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 後古秋三 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 新古秋上 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜

同 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 拾玉集四 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 拾遺集一 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 玉生三中 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 同上 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 新葉秋下 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 拾玉集三 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 山家集上 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 新拾遺秋下 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 風雅集五 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 新古秋上 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 新拾遺上 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 玉生三中 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 玉葉集一 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 風雅集下 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 後拾遺秋 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜
 玉葉集一 月さききゆりてきききらん 月いまるの秋小夜花は若菜

新後秋下

あまそもふ乃ひまおれれも 月あひの夜うつらん 平宣時節下

拾遺集上

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

風雅集上

さあむれれ入海うけてなまき 月よあわらるあまの松立 平宣時節下

新後拾遺集

のらふひらふひむむむむすし 月よもあまの山あき 有原政宗

山家集上

かきりぬく名跡けき秋の光 月よなまのめあけき 有原政宗

月信集上

あうらる浪戸もいひのきほて 月よあまの浦うさて 有原政宗

新後拾遺

をらる此雲おららり波初く 月よらつて初智のうき 有原政宗

拾遺集上

けらふとあめあて秋の光 月よらつて立揚らん 有原政宗

新後秋下

秋のりかりあめあてさき 月よあまの松立き遠 有原政宗

新後集下

定まていさらものあてさき 月よあまの松立き遠 有原政宗

拾遺集上

やまらき秋の光あまの 月よあまの松立き遠 有原政宗

壬生二系下

あひやうあまのうさき 月よあまの松立き遠 有原政宗

拾遺集上

都あひの海のつらとあまの 月よあまの松立き遠 有原政宗

同

うらあまのうさき 月よあまの松立き遠 有原政宗

新後集下

らうまそいあめあてさき 月よあまの松立き遠 有原政宗

後拾遺上

うらあまのうさき 月よあまの松立き遠 有原政宗

新後秋下

うらあまのうさき 月よあまの松立き遠 有原政宗

壬生二系中

あまのうさき 月よあまの松立き遠 有原政宗

新後拾遺

あまのうさき 月よあまの松立き遠 有原政宗

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新後集上

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新後集下

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

新古名

かろくまも海らそほろふ都 月よあめくも平宣時節下

後拾遺集上 秋のれんあははの乃生と起 月より一を度も鳴かず 源資平卿氏
 玉葉秋下 ありの海や秋の音より海声 月ありても浦つさしり 皇太后後女
 新古今雜中 ぬらさるとあはさると秋の音 月日のとれ人のあはけ 採女氏
 新古今集上 妻をたれしとあはさると秋の音 月より一を度も鳴かず 後二位紫雲子
 同 ぬらさるとあはさると秋の音 月より一を度も鳴かず 伏見院氏
 後子雜下 ありの海や秋の音より海声 月ありても浦つさしり 皇太后後女
 新古今集上 ぬらさるとあはさると秋の音 月日のとれ人のあはけ 採女氏
 拾遺集上 妻をたれしとあはさると秋の音 月より一を度も鳴かず 後二位紫雲子
 壬生三上 ぬらさるとあはさると秋の音 月より一を度も鳴かず 伏見院氏
 同中 ぬらさるとあはさると秋の音 月より一を度も鳴かず 伏見院氏
 新古今集上 ありの海や秋の音より海声 月ありても浦つさしり 皇太后後女
 長秋詠藻 ありの海や秋の音より海声 月ありても浦つさしり 皇太后後女
 月満集上 ぬらさるとあはさると秋の音 月より一を度も鳴かず 伏見院氏
 長秋詠藻 ありの海や秋の音より海声 月ありても浦つさしり 皇太后後女
 拾遺集上 ぬらさるとあはさると秋の音 月より一を度も鳴かず 伏見院氏
 新古今集上 ありの海や秋の音より海声 月ありても浦つさしり 皇太后後女
 新古今集上 ぬらさるとあはさると秋の音 月より一を度も鳴かず 伏見院氏
 新古今集上 ぬらさるとあはさると秋の音 月より一を度も鳴かず 伏見院氏

新古今集上 ありの海や秋の音より海声 月ありても浦つさしり 皇太后後女
 拾遺集上 ぬらさるとあはさると秋の音 月より一を度も鳴かず 伏見院氏
 壬生三上 ぬらさるとあはさると秋の音 月より一を度も鳴かず 伏見院氏
 同中 ぬらさるとあはさると秋の音 月より一を度も鳴かず 伏見院氏
 新古今集上 ありの海や秋の音より海声 月ありても浦つさしり 皇太后後女
 長秋詠藻 ありの海や秋の音より海声 月ありても浦つさしり 皇太后後女
 月満集上 ぬらさるとあはさると秋の音 月より一を度も鳴かず 伏見院氏
 長秋詠藻 ありの海や秋の音より海声 月ありても浦つさしり 皇太后後女
 拾遺集上 ぬらさるとあはさると秋の音 月より一を度も鳴かず 伏見院氏
 新古今集上 ありの海や秋の音より海声 月ありても浦つさしり 皇太后後女
 新古今集上 ぬらさるとあはさると秋の音 月より一を度も鳴かず 伏見院氏
 新古今集上 ぬらさるとあはさると秋の音 月より一を度も鳴かず 伏見院氏

夏四ノ

十三

月清集下 松をよきもの秋を憂ふ 月と夜と知可なり人
 拾玉集四 冬乃松の節も折じしは風を 月と夜と知可なり人
 強子多三 浮雲よりかきしあはれなくは 月と夜と知可なり人
 壬生三上 老もその物風をよめぬん 月と夜と知可なり人
 玉葉雜歌 ちりちりさうさひをよめぬん 月と夜と知可なり人
 壬生三上 昔秋は字に書かぬのよ 月と夜と知可なり人
 玉葉雜歌 うさねの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人
 同書上 あつちの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人
 同賀 あつちの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人
 壬生三上 あつちの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人
 新古今上 あつちの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人
 拾玉集七 あつちの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人
 玉葉雜歌 あつちの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人
 新古今上 あつちの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人
 玉葉雜歌 あつちの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人
 風雅秋下 風よあつちの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人

月清集下 松をよきもの秋を憂ふ 月と夜と知可なり人
 拾玉集七 冬乃松の節も折じしは風を 月と夜と知可なり人
 壬生三上 浮雲よりかきしあはれなくは 月と夜と知可なり人
 強子多三 老もその物風をよめぬん 月と夜と知可なり人
 玉葉雜歌 ちりちりさうさひをよめぬん 月と夜と知可なり人
 壬生三上 昔秋は字に書かぬのよ 月と夜と知可なり人
 玉葉雜歌 うさねの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人
 同書上 あつちの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人
 同賀 あつちの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人
 壬生三上 あつちの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人
 新古今上 あつちの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人
 拾玉集七 あつちの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人
 玉葉雜歌 あつちの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人
 新古今上 あつちの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人
 玉葉雜歌 あつちの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人
 風雅秋下 風よあつちの山を暮秋言ふ 月と夜と知可なり人

月清集上と初みつる宮城のあはれ
 九重あききやあききやあききやあききや
 初初雅一 ちりあききやあききやあききや
 初初雅二 ちりあききやあききやあききや
 初初雅三 ちりあききやあききやあききや
 初初雅四 ちりあききやあききやあききや
 初初雅五 ちりあききやあききやあききや
 初初雅六 ちりあききやあききやあききや
 初初雅七 ちりあききやあききやあききや
 初初雅八 ちりあききやあききやあききや
 初初雅九 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十一 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十二 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十三 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十四 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十五 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十六 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十七 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十八 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十九 ちりあききやあききやあききや
 初初雅二十 ちりあききやあききやあききや

風雅林中 小山田の雲乃あききやあききや
 初初雅一 ちりあききやあききやあききや
 初初雅二 ちりあききやあききやあききや
 初初雅三 ちりあききやあききやあききや
 初初雅四 ちりあききやあききやあききや
 初初雅五 ちりあききやあききやあききや
 初初雅六 ちりあききやあききやあききや
 初初雅七 ちりあききやあききやあききや
 初初雅八 ちりあききやあききやあききや
 初初雅九 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十一 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十二 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十三 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十四 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十五 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十六 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十七 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十八 ちりあききやあききやあききや
 初初雅十九 ちりあききやあききやあききや
 初初雅二十 ちりあききやあききやあききや

拾遺五首下 月のあけくさけのほろけり 月夜ありとさつそめる

新勅秋上 白雪のしほり山をめぐりきり 月とひらけり此の山

壬生二首 時あけを宿の風をきき 月夜ひらけり此の山

月清集下 雲もすくさくさるる向ふ 月夜ひらけり此の山

玉葉集 明やぬきほすくさるる向ふ 月をのりておれし人

月清集下 あくちのあけり宿の向ふ 月夜ひらけり此の山

後古集上 あくちのあけり宿の向ふ 月をのりておれし人

子秋秋上 たけひのほろけり此の山 月をのりておれし人

新勅秋下 力何秋乃ほろけり此の山 月をのりておれし人

新勅五三 つくせんぬきほすくさるる向ふ 月をのりておれし人

新勅五三 つくせんぬきほすくさるる向ふ 月をのりておれし人

後子集上 天乙女神のあけり宿の向ふ 月をのりておれし人

月清集上 山をのりておれし人 月をのりておれし人

風雅秋上 ひろくさるる宿の向ふ 月をのりておれし人

玉葉集 郭公今やとあり山の宿ふ 月をのりておれし人

拾遺五首 じくつゆのあけり宿の向ふ 月をのりておれし人

同下 ありてきき今とあり宿の向ふ 月をのりておれし人

拾遺五首 山をのりておれし人 月をのりておれし人

後古集下

大納言成道

春後推注

二條院贈政

永福門院

藤原重顯

常陸守入彦

紀貫之

後撰卷二 秋のあけくさけのほろけり 月とあらはれし人

後古集下 秋も又山のあけくさけのほろけり 月とあらはれし人

玉葉集二 ありてきき今とあり宿の向ふ 月をのりておれし人

後撰卷二 ありてきき今とあり宿の向ふ 月をのりておれし人

同 ありてきき今とあり宿の向ふ 月をのりておれし人

拾遺集 海のとさるる宿の向ふ 月をのりておれし人

月清集上 春甚乃宿の向ふ 月をのりておれし人

山家集上 春甚乃宿の向ふ 月をのりておれし人

子秋秋下 ありてきき今とあり宿の向ふ 月をのりておれし人

新勅秋下 ありてきき今とあり宿の向ふ 月をのりておれし人

後子集上 ありてきき今とあり宿の向ふ 月をのりておれし人

後子集上 ありてきき今とあり宿の向ふ 月をのりておれし人

玉葉集 ありてきき今とあり宿の向ふ 月をのりておれし人

子秋秋上 ありてきき今とあり宿の向ふ 月をのりておれし人

後子集下 ありてきき今とあり宿の向ふ 月をのりておれし人

子秋秋下 ありてきき今とあり宿の向ふ 月をのりておれし人

拾遺集 ありてきき今とあり宿の向ふ 月をのりておれし人

仁智天皇御紀

大納言成道

藤原重顯

常陸守入彦

紀貫之

藤原重顯

常陸守入彦

紀貫之

藤原重顯

常陸守入彦

紀貫之

藤原重顯

常陸守入彦

紀貫之

藤原重顯

常陸守入彦

紀貫之

新古今三

新古今三 新古今三

月夜思

建礼門院

同雜上

同雜上 同雜上

月夜思

有家下

拾遺集上

拾遺集上 拾遺集上

月夜思

後志法師

新古今三

新古今三 新古今三

月夜思

有案時教

月清集上

月清集上 月清集上

月夜思

有案時教

拾遺集上

拾遺集上 拾遺集上

月夜思

有案時教

同

同 同

月夜思

有案時教

月清集上

月清集上 月清集上

月夜思

有案時教

同

同 同

月夜思

有案時教

拾遺集上

拾遺集上 拾遺集上

月夜思

有案時教

拾遺集上

拾遺集上 拾遺集上

月夜思

有案時教

拾遺集上

拾遺集上 拾遺集上

月夜思

有案時教

拾遺集上

拾遺集上 拾遺集上

月夜思

有案時教

拾遺集上

拾遺集上 拾遺集上

月夜思

有案時教

拾遺集上

拾遺集上 拾遺集上

月夜思

有案時教

拾遺集上

拾遺集上 拾遺集上

月夜思

有案時教

拾遺集上

拾遺集上 拾遺集上

月夜思

有案時教

拾遺集上

拾遺集上 拾遺集上

月夜思

有案時教

拾遺集上

拾遺集上 拾遺集上

月夜思

有案時教

拾遺集上

拾遺集上 拾遺集上

月夜思

有案時教

拾遺集上

拾遺集上 拾遺集上

月夜思

有案時教

拾遺集上

拾遺集上 拾遺集上

月夜思

有案時教

新冬

むくくまをわらう雪の空をまて 月より女をまて此白雪 花園唐詩集

玉葉林

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

風雅林中

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

拾遺集上

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

玉葉林

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

新葉林上

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

風雅中

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

玉葉林

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

新葉林上

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

玉葉林

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

風雅中

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

玉葉林

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

新葉林上

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

玉葉林

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

風雅中

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

玉葉林

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

新葉林上

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

玉葉林

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

風雅中

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

玉葉林

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

新葉林上

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

玉葉林

清見てふ此煙や清なりん 月け女をまて此白雪 花園唐詩集

新勅林上 凡の春のさかすかすのゆくゆくは 月のうらたけ秋のまらたて なる清き夜
 拾玉集六 秋のさうりうらたけのやぶの 月ひつりたぬ葉あふん 普光園たづね
 後拾玉集三 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん
 後拾玉集上 昔のさかすかすの清風は 月のうらたけのけしきあふん きのつゆの
 新古林上 あらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 白き雪の
 壬子集上 雲のけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん
 風雅集下 久留のけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 入道本意
 出雲集下 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん
 後古林上 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 大納言信母
 新子集三 雲のけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 二条院御製
 後拾玉集下 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 後三位感就
 風雅集上 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 後三条院御製
 新子集下 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 後三条院御製
 新拾玉集下 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 後三条院御製
 新某林下 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 後三条院御製
 新某林二 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 後三条院御製

月清集上 秋のさかすかすのゆくゆくは 月のうらたけ秋のまらたて なる清き夜
 新葉林下 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 光前院御製
 後子集上 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 後河右大臣
 新拾玉集下 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 後中納言維
 新葉集二 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 右大辨寺光
 新勅林上 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 後忠臣下
 後古林上 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 人丸
 新葉集二 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 光前院御製
 月清集上 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 入道本意
 拾玉集六 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 后の御製
 後拾玉集三 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 沙光の内下
 後拾玉集上 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 後拾玉集下
 新古林上 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 白き雪の
 壬子集上 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん
 風雅集下 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん
 出雲集下 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん
 後古林上 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 大納言信母
 新子集三 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 二条院御製
 後拾玉集下 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 後三位感就
 風雅集上 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 後三条院御製
 新子集下 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 後三条院御製
 新拾玉集下 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 後三条院御製
 新某林下 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 後三条院御製
 新某林二 うらたけのけしきあふん 月乃うらたけのけしきあふん 後三条院御製

生三上 仲建風... 月... 後... 新... 後... 風... 山... 新... 風... 後... 新... 松... 花...

生三上 仲建風... 月... 後... 新... 後... 風... 山... 新... 風... 後... 新... 松... 花...

拾遺集三 冬の夜は長しとて 月乃圓をいつかうりたり
 壬生三上 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 後子秋下 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 玉垂冬 冬枯のまきゆき 山雲あり 月のすむしと表をみれば
 山家集下 うき世もあつそくや 杖をよ 月のすむしと表をみれば
 後松遠冬 月夜をふかみえくぬき 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 壬生三上 梅のつれあはれ 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 月清集上 今えんがふく 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 拾遺集上 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 新勅雅一 わらわぬ我をそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 月清集上 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 新古秋上 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 後古賀 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 新古秋上 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 拾遺集又 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 後拾遺集 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 新拾遺集 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき

拾遺集三 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 新拾遺集 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 金葉集 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 新玉集 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 壬生三上 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 風雅集 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 拾遺集七 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 新勅雅一 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 後拾遺集 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 新拾遺集 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 同報上 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 拾遺集 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 風雅集 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 後拾遺集 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 月清集下 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき
 新葉集上 冬くればあつそくや 杖をよ 月夜をふかみえくぬき

右上天宮

厨雜難律

松尾にさきかきあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

拾遺集下

風よゆき秋のうら

月日とあるあつる

後三位親子

御花林

春よよきやの

月日とあるあつる

後三位親子

拾遺集上

冬よあつる

月日とあるあつる

後三位親子

新古今集

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

玉葉集

恨みかき

月日とあるあつる

後三位親子

後醍醐天皇

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

新古今集

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

風雅集

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

拾遺集上

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

後醍醐天皇

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

新古今集

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

玉葉集

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

同類一

いふあはるる

月日とあるあつる

後三位親子

子我之天 芥みくはけいしん 新くか 月も望みの玉明の光 栲葉ふ右左
 長秋詠上 このうらみくふくふくぬ光を 月も佛はたふひあふふ
 後子類 池よりまきまきこれ松のうらみ 月もちとせの影をきくは 順徳院山歌
 拾遺集上 けつとくはくも春も氷を 月よりあふふ世はあふふ
 新後秋下 平路じもふ門田もくぬむす 月りのうらみ神もさふす 栲葉集上
 新葉集上 新くあはれさく神もさふす 月りのうらみ神もさふす 栲葉集上
 新後集上 まあくの神の後へかけさて 月もわくく有明の光 後人あふふ
 新子類上 をのつてふふとふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 新後凡敷 茶のあふふまらもくあふふ 月も日ほくぬあふふ 大に新す
 後子秋下 ちりけく宿のあふふ名秋を 月もわくく有明の光 後人あふふ
 壬生三三 雲あふふ秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 玉葉集 けつとくはくも春も氷を 月もわくく有明の光 後人あふふ
 拾玉集二 さひくもくは秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 後子類新 けつとくはくも春も氷を 月もわくく有明の光 後人あふふ
 拾遺集上 雲あふふ秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 新後集上 ちりけく宿のあふふ名秋を 月もわくく有明の光 後人あふふ
 新子秋上 雲あふふ秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 千秋類聚 けつとくはくも春も氷を 月もわくく有明の光 後人あふふ

同 ちりけく宿のあふふ名秋を 月もわくく有明の光 後人あふふ
 新古詠 石川やせみのふはけくはく 月もわくく有明の光 後人あふふ
 新勅文 雲あふふ秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 新子類 けつとくはくも春も氷を 月もわくく有明の光 後人あふふ
 同類上 雲あふふ秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 新拾遺上 雲あふふ秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 後子秋下 雲あふふ秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 後古類集 雲あふふ秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 壬生三三下 雲あふふ秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 同 雲あふふ秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 後子類新 雲あふふ秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 拾遺集一 雲あふふ秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 新子類 雲あふふ秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 新葉集下 雲あふふ秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 拾遺集上 雲あふふ秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 月集集下 雲あふふ秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 拾玉集一 雲あふふ秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ
 後拾遺上 雲あふふ秋のあふふあふふ 月もわくく有明の光 後人あふふ

新後拾秋下 ぬきては月をさやち我袖乃 づらきほく深きも 信實院下
 新後拾秋上 雲とくさうさうさう月をさ づらきのさきさの秋と 不中酒言備
 紅葉三三 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 建礼門院
 新古集傷 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 上東門院
 同 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 同防内侍
 拾遺集事 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 記述公館
 残る三三 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 法下定者
 同秋上 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 深具親
 新古集上 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 月清集上 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 新葉秋下 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 山家集下 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 新秋集下 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 新古集上 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 後古集上 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 必中集下 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 風雅秋下 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 拾遺集上 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌

壬生三三上 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 同下 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 新秋秋上 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 壬生三三中 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 拾遺集七 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 桐葉集 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 後撰集 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 新秋集 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 壬生三三下 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 風雅集下 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 壬生三三上 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 新古集上 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 新秋秋上 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 拾遺集上 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌
 若紫 ぬきつり袖さあさあわりの づらきほくさうさうさう 貞子の歌

新編雜中 我あふふやうゆき雪の山
 新編巻一 じきそは乃中くうのまじりて
 後拾遺集 けりゆめ日暮きくはるまき
 新編秋上 嗚ふも秋のぬきと秋の野の
 新編古義 春を里乃人の面影月みよ
 後拾遺集 けりゆめ日暮きくはるまき
 壬生三郎中 つくろふめ遠山もけしきりけ
 新編巻二 けりゆめはつたけをきかす秋
 同巻二 けりゆめはつたけをきかす秋
 子戒巻二 我あふふやうゆき雪の山
 新編巻五 けりゆめはつたけをきかす秋
 後拾遺集 けりゆめはつたけをきかす秋
 新編拾遺集 けりゆめはつたけをきかす秋
 新編古冬 けりゆめはつたけをきかす秋
 後遺集 けりゆめはつたけをきかす秋

新編

月清集上 けりゆめはつたけをきかす秋
 新編拾遺集 けりゆめはつたけをきかす秋
 山家集上 けりゆめはつたけをきかす秋
 新編拾遺集 けりゆめはつたけをきかす秋
 新編巻一 けりゆめはつたけをきかす秋
 山家集上 けりゆめはつたけをきかす秋
 月清集上 けりゆめはつたけをきかす秋
 後遺集 けりゆめはつたけをきかす秋
 後拾遺集 けりゆめはつたけをきかす秋
 壬生三郎中 けりゆめはつたけをきかす秋
 新編巻一 けりゆめはつたけをきかす秋
 後拾遺集 けりゆめはつたけをきかす秋
 後拾遺集 けりゆめはつたけをきかす秋
 後拾遺集 けりゆめはつたけをきかす秋
 後拾遺集 けりゆめはつたけをきかす秋
 後拾遺集 けりゆめはつたけをきかす秋
 後拾遺集 けりゆめはつたけをきかす秋
 後拾遺集 けりゆめはつたけをきかす秋
 後拾遺集 けりゆめはつたけをきかす秋
 後拾遺集 けりゆめはつたけをきかす秋
 後拾遺集 けりゆめはつたけをきかす秋
 後拾遺集 けりゆめはつたけをきかす秋
 後拾遺集 けりゆめはつたけをきかす秋

後拾遺集

後拾遺集

後拾遺集

乃撰雜三

あつらん人のうらむる事と つかのめらそあかりなる 五片

後子多二

をのつゝかりしやうれしれ集ま つかのめらわとてきまを 二葉は取し西

後古志也

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃撰撰三

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集上

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集下

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集上

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集下

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集上

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集下

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集上

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集下

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集上

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集下

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集上

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集下

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集上

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集下

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集上

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集下

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集上

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集下

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集上

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集下

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集上

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

乃古集下

あふと今やとまのかりてそ つかのめらわしりもすけり 李為成

月清集 秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

秋乃夕... 後... 通高...

類古一
又十二終
源有長物

[Faint, illegible handwritten text within a rectangular border]

[Faint handwritten text on the left page]

